

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く					
重点施策	(1) 耐震化の推進					
事業名	① 学校施設の耐震化					
所管局	教育委員会事務局 学校整備課 学校計画課 特別支援教育課					
【目的】	・耐震化率 100% (改築予定校を除く)			【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください ・改築予定校を除く小中学校及び幼稚園: 2011年度末までに耐震化を完了 ・改築予定校等: 関係者等との協議を進め早期の耐震化完了をめざす ・高等学校及び特別支援学校: あり方を含めた整備計画を策定し、早期に耐震化に着手		

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

- ・改築、再編・統合による新校舎建設を進め、2015年度末までの耐震化完了を目指す。
- ・非構造部材は多種多様であるが、まずは災害時に避難所となる体育館の天井等について2015年度末までに対策を行っていく。
- ・木造校舎(檀谷小学校・藍那小学校)については、2013年度末に耐震化を完了する。

目標・スケジュールの達成状況

指標	【幼稚園】 学校施設の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	幼稚園 83% (2009年度末)	100%				
達成状況		100%				

指標	【小中学校】 学校施設の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	小中学校 86% (2009年度末)	(改築予定校を除き 100%) 97%	99%	99%		100%
達成状況		(改築予定校を除き 100%) 97%(1,159/1,191棟)				

指標	【高等学校】 学校施設の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	高等学校 43% (2009年度末)	43%	46%	54%		100%
達成状況		43% (24/56棟)				

指標	【特別支援学校】 学校施設の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	特別支援学校 67% (2009年度末)	67%	81%	81%		100%
達成状況		67% (22/33棟)				

指標	非構造部材の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	体育館・武道場等の天井等 69% (2012年度末)			69%		100%
達成状況						

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(1) 耐震化の推進	
事業名	② すまいの耐震化、家具固定の促進	
所管局	都市計画総局 耐震化促進室	
【目的】	▶	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください
・住宅の耐震化率の向上(2015年度で95%の耐震化) ・命を守る身近な取り組みとしての「家具固定」普及(年100件ずつ)		・地域活動における耐震化の啓発・普及 ・無料耐震診断や改修補助による耐震化支援 ・家具の配置、家具固定の知識の普及、家具固定補助制度の実施

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

・市民への普及啓発を引き続き行う。具体的には、
 ①対象住宅の多いエリアへ戸別訪問等により確実に耐震化の支援制度の案内を行う。
 ②南海・東南海地震の長周期の揺れで被害が大きくなる中高層マンションへ家具固定のPRを行う。
 ③家具固定制度の利用者のうち旧耐震の住宅の方については、耐震診断もあわせて勤める。
 ・2013年度から、倒壊する可能性の高い木造戸建住宅に対し、工事補助(県)が増額されるため、既に耐震診断を受けた方へ情報提供を行い、工事の実施を促す。

目標・スケジュールの達成状況

指標	住宅の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	86%※ (2008年)	すまいの耐震改修事業(戸建・改修工事):200件	すまいの耐震改修事業(戸建・改修工事):200件	すまいの耐震改修事業(戸建・改修工事):220件	→	95%
達成状況		すまいの耐震改修事業(戸建・改修工事):192件				

※耐震性がある住宅戸数/住宅総数×100=約57万戸/約66万戸×100

指標	家具固定補助の件数(年間)					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	10~30件/年※	家具固定補助・専門家派遣事業:100件	家具固定補助・専門家派遣事業:550件	家具固定補助・専門家派遣事業:550件		
達成状況		家具固定補助・専門家派遣事業:678件				

※過去5年間の年あたり実績

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(1) 耐震化の推進	
事業名	③ 橋梁の耐震化	
所管局	建設局 道路部工務課	
【目的】	▶	・橋梁の耐震化による緊急時における輸送活動に適した道路ネットワークの拡充
【手法】		※概要が分かる資料を添付してください ・緊急輸送道路に架かる一定規模以上、あるいは旧基準で建造された橋梁(全112橋)の耐震補強 ※地域防災計画の見直し等により追加された緊急輸送道路上の橋梁の追加

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

<p>橋梁の耐震化計画について、2012年度に第Ⅱ期橋梁長寿命化修繕計画の策定に合わせ見直しを実施</p> <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画の見直し等により追加された緊急輸送道路上の橋梁の追加 ・優先順位の見直し <p>【見直し後の計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ～2015(H27)年度 95橋の対策完了 ～2017(H29)年度 112橋の対策完了
--

目標・スケジュールの達成状況

指標	橋梁の耐震補強 (累計)					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	補強済み橋梁51橋	64橋	75橋	81橋	87橋	95橋
	橋梁耐震化事業	耐震化事業(Ⅲ期)				
達成状況		69橋				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(1) 耐震化の推進	
事業名	④ 上下水道の耐震化	
所管局	建設局 下水道河川部計画課	水道局 経営企画部経営計画課
【目的】	<ul style="list-style-type: none"> 水道施設耐震化計画に基づく施設更新 下水道総合地震対策計画に基づく施設耐震化 	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください <ul style="list-style-type: none"> 経年劣化した配水管の中で優先順位が高い管の耐震化(水道) 配水地などの基幹施設の耐震化(水道) 下水処理場の耐震化(下水道) 緊急輸送路の下や避難所と下水処理場を結ぶ管の耐震化(下水道)

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

・2013年度以降も引き続き、整備の優先順位を確認しながら、目標達成に向け、計画的・効率的・効果的な耐震化を推進していく。

目標・スケジュールの達成状況

指標	上水道施設の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	配水管耐震化率 31.5% (2009年度末)	33%	34%	34.4%	→	中期経営目標2015 目標値 36%
	配水池の耐震化率 69.0% (2009年度末)	70%	76%	76%	→	中期経営目標2015 目標値 77%
達成状況		33%				
		75%				

指標	下水道施設の耐震化					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	処理場・ポンプ場の耐震診断・補強	ポートアイランド処理場、鈴蘭台処理場の耐震補強工事(建築)	東灘処理場分場上屋の耐震補強工事(建築)他	鈴蘭台処理場分場連絡橋耐震補強工事他	→	処理場の耐震化(建築)(2011年当初3処理場→6処理場)実施
		本庄ポンプ場の耐震補強工事(建築)	外浜ポンプ場、吉田ポンプ場の耐震診断他	島上ポンプ場、浜中ポンプ場の耐震診断	→	ポンプ場耐震診断(2012年度から13カ所)実施
	管渠の耐震化(累計)	重要な管渠(汚水7.5km・雨水0.1km)の耐震化	重要な管渠(汚水7km・雨水0.1km)の耐震化	重要な管渠(汚水9km・雨水0.1km)の耐震化	→	重要な管渠の耐震化(汚水30km、雨水0.5km)実施
達成状況		ポートアイランド処理場、鈴蘭台処理場の耐震補強工事(建築)				
		本庄ポンプ場の耐震補強工事(建築)				
		優先度の高い管渠(汚水7.5km・雨水0.1km)の耐震化				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

神戸2015ビジョン検証シート (評価対象:2012年度)

計 画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く
重点施策	(2) 密集市街地の再生
事業名	① 燃え広がりにくいまちづくりの推進
所管局	都市計画総局 まち再生推進課 建築安全課 安全対策課
【目的】	※概要が分かる資料を添付してください
<ul style="list-style-type: none"> ・古い木造住宅が密集した密集市街地において、燃え広がりにくいまちづくりを推進 ・老朽危険家屋の倒壊や部材の飛散・崩落による被害から市民生活を守り、安全・安心なまちづくりを推進 	【手法】 <ul style="list-style-type: none"> ・老朽木造建物の除却促進、空地の有効活用に対する支援 ・「近隣住環境計画」による沿道建物の防火規定とあわせた前面道路幅員条件の緩和 ・「防火性能に関するルールづくり」や「共同建替」等による建物の不燃化に対する支援 ・老朽危険家屋に関する法や条例による措置、自主的な解決に対する支援

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市すまいの安心支援センターとの連携により、すまいまちづくりの相談体制を構築し、密集市街地の課題解消に関する支援制度の情報提供、防災まちづくりの普及啓発を実施する。 ・灘北西部などにおいて、近隣住環境計画の策定に向け、地域の合意形成を支援する。 ・不燃化を促進する支援制度の創設とあわせ、防火性能向上に関するルールづくりに向け、まちづくり協議会へ働きかけ・意識啓発を行う。また、灘北西部の共同建替に対する支援を行う。
--

目標・スケジュールの達成状況

指標	燃え広がりにくいまちづくりの取り組み						
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	
目標・スケジュール	-	○老朽木造建物の除却促進、空地の有効活用					
		・除却1棟 ・除却補助要綱作成		・除却1棟 ・除却補助要領作成		・除却2棟 ・防災空地5箇所	
		○沿道建物の防火規定とあわせた前面道路幅員条件の緩和					
				・計画決定1地区		・計画決定1地区	
		○建物の不燃化の促進					
		・共同建替1箇所 畑原市場第1期		・不燃化補助要領作成			
		除却工事 畑原市場第2期		建築工事 合意形成等		完成 →	
		○老朽危険家屋対策の推進 (条例の制定)		※2013年度より追加 ・条例及び支援策の施行			
達成状況	-	・密集市街地再生事業補助要綱策定 ・共同建替1箇所<灘北西部>					

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評 価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由
内部意見	
外部委員助言	

改善に向けて



内部意見	
外部委員助言	

神戸2015ビジョン検証シート (評価対象:2012年度)

計 画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く				
重点施策	(2) 密集市街地の再生				
事業名	② 建物が倒壊せず、避難が可能なまちづくりの推進				
所管局	都市計画総局 まち再生推進課 耐震化促進室				
【目的】	・道路が狭く避難や消火が困難な市街地において、建物が倒壊せず、避難が可能なまちづくりを推進		【手法】	※概要が分かる資料を添付してください	
			▶	・身近な生活道路の確実な拡幅整備 ・主要な生活道路のあり方を考えるまちづくり協議会に対する支援 ・建物の耐震化に対する支援	

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

<ul style="list-style-type: none"> ・細街路整備事業の整備事例などを分かりやすく情報提供することで、地域の合意形成を支援する。 ・大倉山線他1路線は早期事業化を目指し、密集市街地の整備改善とあわせた整備手法の具体化に向けた検討を行う。 ・建物の耐震化を促進するため、まちづくり協議会と連携した普及啓発を行う。
--

目標・スケジュールの達成状況

指標	建物が倒壊せず、避難が可能なまちづくりの取り組み						
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	
目標・スケジュール	-	○身近な生活道路の確実な拡幅整備					
		・細街路整備4路線	・細街路整備5路線 (継続3、新規2)	・細街路整備5路線 (継続3、新規2)			→
		○主要な生活道路のあり方を考えるまちづくり					→
		・大倉山線他1路線 <兵庫北部>	素案提示・合意形成	都市計画変更手続		→	
達成状況	-	○建物の耐震化の促進					
		・耐震改修20件	・耐震改修20件	・耐震改修20件			→
		・細街路整備1路線完了<兵庫北部> ・大倉山線他1路線のあり方を考えるまちづくり協議会へ支援<兵庫北部> ・耐震改修 18件					

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評 価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

神戸2015ビジョン検証シート
(評価対象:2012年度)

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(2) 密集市街地の再生	
事業名	③ 防災性と地域魅力を向上するまちづくりの推進	
所管局	都市計画総局 まち再生推進課	
【目的】	▶	・延焼の恐れがある市街地において、身近な範囲で防災性と地域魅力を向上するまちづくりを推進
【手法】		※概要が分かる資料を添付してください ・避難通路の確保などの防災性向上と緑化などの魅力づくりに取り組む地域を支援する専門家の派遣 ・建築士などの専門家との連携による相談体制強化

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり構想や整備改善の具体化などの地域の取組み状況に応じ、重点的かつ効果的な専門家派遣を行う。 ・神戸市すまいの安心支援センターとの連携により、すまいまちづくりの相談体制を構築し、密集市街地の課題解消に関する支援制度の情報提供、防災まちづくりの普及啓発を実施する。
--

目標・スケジュールの達成状況

指標	防災性と地域魅力を向上するまちづくりに取り組む地区数(累計)					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	取り組み地区: 1地区 (2010年10月)	5地区	5地区	6地区	8地区	10地区
達成状況	1地区 ・東垂水(泉が丘北)	3地区 ・東垂水(泉が丘北) ・兵庫北部(兵庫北西部) ・長田南部(駒ヶ林1丁目南部)				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(3) 浸水に強いまちづくり	
事業名	① 都市の浸水対策	
所管局	建設局 下水道河川部工務課	
【目的】	▶	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください
・都心の浸水被害軽減 ・市民・事業者と一体になった浸水対策		・過去に浸水被害があった重点地区の整備 ・三宮南、長田南部、和田岬地区での内水排除施設の整備 ・内水ハザードマップの作成・公表

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

- ・浸水被害の軽減のため、今後も目標にむけて施設整備を進めていく。
- ・内水ハザードマップについては、市民に分かりやすい形で広報できるよう、表現方法等の検討を行う。

目標・スケジュールの達成状況

指標	都市の浸水対策の取り組み					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	重点地区における整備	京橋:遮集幹線整備完了、ポンプ場の運転開始 中突堤:遮集幹線0.3kmの整備完了、ポンプ場土木工事の推進 小野浜:ポンプ場土木工事の推進 南駒栄:ポンプ場機械・電気設備工事に着手 遮集幹線0.6kmの整備完了	和田岬:雨水幹線0.1kmの整備完了 中突堤:遮集幹線0.2kmの整備完了、ポンプ場建築工事に着手、放流渠築造に着手 小野浜:ポンプ場建築工事に着手 南駒栄:ポンプ場機械・電気設備工事に着手	和田岬:雨水幹線0.1kmの整備完了。中部処理場跡に雨水貯留施設を整備 中突堤:遮集幹線0.4kmの整備完了。ポンプ場建築工事の継続、ポンプ場機械・電気設備工事に着手。放流渠築造工事の継続 小野浜:ポンプ場建築工事の継続、機械・電気設備工事に着手 南駒栄ポンプ場の完成(ただし、当初目標は2012年度)	三宮南地区概成(3ポンプ場整備)	和田岬地区の整備完了
達成状況		京橋:遮集幹線の整備完了。ポンプ場運転開始。 中突堤:遮集幹線0.16km整備完了、ポンプ場土木工事は順調に進んでいる。 小野浜:ポンプ場土木工事は順調に進んでいる。 南駒栄:工事契約完了(機械・電気設備、遮集幹線)				

指標	内水ハザードマップ					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	内水ハザードマップの作成	表六甲地域について平成24年度の公表を目指して検討	表六甲地域公表 垂水区の検討に着手	西区の検討に着手 垂水区とあわせて平成26年度の公表を目指す	内水ハザードマップを活用した取り組みの推進	
達成状況		公表に向けての作業完了。平成24年度にはハザードマップを公表予定。				

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(3) 浸水に強いまちづくり	
事業名	② 神戸港の高潮対策	
所管局	みなと総局 技術部計画課	
【目的】	▶	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください
・高潮による浸水を防ぐ防潮胸壁の整備		・新港地区、兵庫運河・苅藻島地区等の防潮胸壁の整備 ・新港地区においては、三宮南地区における内水排除用ポンプ場の整備にあわせ、集水管の整備

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

目標に掲げる2012年度の防潮胸壁の整備目標95%を一年前倒しで達成する見込み
新たな整備目標を掲げ、引き続き、防潮胸壁の整備を進め市民の安全を確保して行く
兵庫県が内閣府の検討結果(平成24年8月公表)を踏まえて、詳細な津波シミュレーションを進めており、その結果を基に避難を中心とした対策を立てていく必要がある。

目標・スケジュールの達成状況

指標	防潮胸壁の整備					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	91.8% (全体延長約59.8km) (2009年度末)	93%	95% (1年前倒し)	98% (ビジョンの当初目標 95%)	→	
達成状況	/	93.6%	/	/	/	/

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(3) 浸水に強いまちづくり	
事業名	③ 河川の改修	
所管局	建設局 下水道河川部河川課	
【目的】	▶	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください
・昭和13年(1938年)昭和42年(1967年)水害で浸水被害があった河川の改修 ・2010年度までに14河川改修済み		・2級河川の管理者である県に代わり市が主体となって実施する都市基盤河川改修事業を活用する。 対象河川4河川(2010年度以降残延長計15.2km):高橋川(0.5km)、妙法寺川(4.2km)、伊川(5.0km)、樋谷川(5.5km)

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

・残り4河川の改修事業を促進し、さらなる治水安全度の向上を図る。

目標・スケジュールの達成状況

指標	河川の改修					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	4河川において改修事業中	4河川において、1.3kmの改修	4河川において、1.1kmの改修	4河川において、1.1kmの改修 高橋川事業完了	3河川において、改修事業継続	4河川において、2015年度目標値4.8km
達成状況		高橋川シールドトンネルを貫通させた。また、その他3河川と合わせ0.7kmの改修を促進した				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

神戸2015ビジョン検証シート (評価対象:2012年度)

計 画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(3) 浸水に強いまちづくり	
事業名	④ 雨水流出抑制施策の推進	
所管局	建設局 下水道河川部保全課 下水道河川部計画課 道路部工務課	
【目的】	▶	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください
・局所的な豪雨に対する総合的な雨水流出対策		<ul style="list-style-type: none"> ・雨水流出抑制施策の検討 ・貯留施設の設置 ・道路における透水性舗装

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

<ul style="list-style-type: none"> ・中部下水処理場跡地の雨水貯留施設等の整備を平成25年度より実施する。 ・今後も、庁内関連部局と連携し、流出抑制施策を効率的に推進する。

目標・スケジュールの達成状況

指標	雨水流出抑制に向けた取り組み					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	雨水流出抑制施策の検討	内水排除施設の整備を進める三宮南地区、長田南地区、和田岬地区、和田岬地区において、庁内関係部局と連携しながら、雨水流出抑制施策を促進する。	過去に浸水被害のあった箇所や浸水危険度の高い地区における、総合的な雨水流出抑制施策の検討。	長田南地区で流出抑制施設整備に着手。	中部下水処理場跡地の雨水貯留施設等整備 継続的な歩道整備の推進	危険度の高い地区における、総合的な雨水流出抑制施設整備の検討・実施。
達成状況	三宮南地区における道路の透水性舗装等の実施	雨水流出抑制施策の推進に向けての基本方針を策定。具体的な雨水流出抑制施策を展開。				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評 価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

神戸2015ビジョン検証シート
(評価対象:2012年度)

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(4) 公共施設の長寿命化、計画的更新の推進	
事業名	① 橋梁長寿命化修繕計画の確実な運用と見直し	
所管局	建設局 道路部工務課	
【目的】	・橋梁の大量更新期を迎える中で、「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、従来の対症療法的な修繕から予防保全的な修繕に転換し、効率的・効果的な管理補修を行う。	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください ・橋梁の長寿命化修繕計画に基づく、橋梁の修繕 ・定期点検に基づいた計画の見直し

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

2012年度に策定した第Ⅱ期橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕を行う。
 【第Ⅱ期橋梁長寿命化修繕計画の概要】
 計画期間:2013～2017年度(H25～H29年度)
 修繕橋梁:100橋(耐震:35橋、補修:65橋)

目標・スケジュールの達成状況

指標	橋梁の補修(累計)					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	補修済み橋梁 58橋 (2010年度末)	86橋	100橋	122橋	134橋	150橋
	長寿命化修繕計画	第Ⅰ期橋梁長寿命化修繕計画		第Ⅱ期橋梁長寿命化修繕計画		
達成状況		86橋				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く
重点施策	(4) 公共施設の長寿命化、計画的更新の推進
事業名	② 水道施設の計画的な更新と機能強化
所管局	水道局 経営計画課

【目的】	【手法】
<ul style="list-style-type: none"> 水道システム全体の再構築計画に沿った計画的な更新・耐震化 大容量送水管の整備による危険分散によるバックアップ機能の強化、応急給水機能向上 	<small>※概要が分かる資料を添付してください</small> <ul style="list-style-type: none"> 水需要の動向や効率的な施設利用を考慮した施設の統廃合や規模の見直しの検討 大容量送水管の整備 既設送水トンネルの計画的更新

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

・大容量送水管整備事業 奥平野工区(布引立坑～奥平野立坑)において、当時予測できなかった強固な岩盤の出現により、シールドトンネル掘進が遅延しているが、2015年度全線完成に向け、引き続き事業進捗に努力する。
 ・今後は、前年度同様に目標達成に向けて着実に取り組んでいく。

目標・スケジュールの達成状況

指標	大容量送水管整備事業の推進					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	屋市境～住吉川立坑間(3.8 km)完成、供用中	事業費ベース進捗率見込み約8割	事業費ベース進捗率見込み約9割	事業費ベース進捗率見込み約9割	事業費ベース進捗率見込み約9.5割	住吉立坑～奥平野浄水場間(9.0km)完成
達成状況		事業費ベース進捗率見込み約8割				

指標	既設送水トンネル更新の推進					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	奥畑～名谷間の既設送水トンネル更新	事業費ベース進捗率見込み約7割	完成	事業費ベース進捗率見込み約9割	完成	
達成状況		事業費ベース進捗率見込み約7割				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(4) 公共施設の長寿命化、計画的更新の推進	
事業名	③ 下水道施設の計画的な改築・更新と機能強化	
所管局	建設局 下水道河川部保全課	下水道河川部計画課
【目的】	・下水道施設の耐震化と長寿命化	【手法】 ※概要が分かる資料を添付してください ・総合的な改築更新計画の策定 ・計画に基づく処理場、管渠の耐震化と長寿命化 ・3処理場を結ぶネットワークを活用した改修

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

・下水道施設を健全に維持管理するために、従来の対症療法的な手法から予防保全的な手法へ転換し、計画的な改築更新を進めていく。
 ・処理場については、下水道ネットワークシステムを活用した効率的な改築更新を行う。
 ・污水管渠については、改築更新基本計画に基づき、計画的に耐震化・長寿命化事業を推進する。

目標・スケジュールの達成状況

指標	達成状況					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール	処理場・ポンプ場の改築・更新	垂水処理場東系の供用開始 中部処理場の撤去工事を開始	東部スラッジセンター焼却施設の改築・更新工事完了	西部処理場(詳細)設計実施 魚崎ポンプ場(基本)設計実施	西部処理場改築・更新工事着手 魚崎ポンプ場(詳細)設計実施	魚崎ポンプ場改築・更新工事着手
	長寿命化計画策定		長寿命化計画の策定、実施			→
	耐震化を含む污水管渠の改築・更新	約14kmの污水管改良工事	約17kmの污水管改良工事	約25kmの污水管改良工事		5ヶ年で80kmの污水管の改良工事(改築更新) →
	污水管改築更新計画の策定・調査	垂水処理区の一部で污水管改築更新計画を策定	東灘処理区山手エリアで污水管調査に着手	東灘処理区山手エリアで污水管調査2か年目		→
達成状況	処理場・ポンプ場の改築・更新	垂水処理場東系 供用開始済 中部処理場の撤去工事開始済				
	耐震化を含む污水管渠の改築・更新	改築更新済み				
	污水管改築更新計画の策定・調査	垂水処理区の一部(西舞子・明舞)の污水管改築更新計画を策定				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

計画

テーマ	7 安全・安心の基盤を築く	
重点施策	(4) 公共施設の長寿命化、計画的更新の推進	
事業名	④ 公園施設長寿命化計画の策定と運用	
所管局	建設局 公園砂防部緑地課	
【目的】	▶	・公園施設の老朽化が進む中で、「公園施設長寿命化計画」を策定し、運用していくことで公園施設の効果的・効率的な保全を行う。
【手法】		※概要が分かる資料を添付してください ・公園施設長寿命化計画の策定により、従来の対症療法的な保全から予防的な保全への転換 ・全公園(約1,600公園)の公園施設長寿命化計画の策定と運用の開始

前年度の評価結果等を踏まえた施策の方向

・利用者にとって「使いやすい公園」を目指して、遊具など公園施設の計画的更新を進めていくにあたっては、引き続き、公園の利用者(近隣住民や公園ボランティア等)の意見やニーズの把握に努めるとともに、それらをよりきめ細やかに取入れていく手法も検討する。

目標・スケジュールの達成状況

指標	公園施設長寿命化計画に基づき修繕や維持管理等の運用を開始している公園の割合					
	現状	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
目標・スケジュール		0.1%	10%	45%	65%	100%
達成状況		神戸総合運動公園ほか3公園の計画を策定済み				

成果等

※当欄には、客観的事実のみ記載してください

当該年度の主な成果	
他施策との連携効果	

評価

※「目標・スケジュール」の達成状況のみならず、その他の要素も総合的に勘案して評価してください
 ※内部評価の結果と異なる結論に至った場合、外部評価欄に記入されます

内部評価	評価理由
外部評価	評価理由

改善に向けて

内部意見	
外部委員助言	